

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	-	(H.24)No.	1206
-----------	---	-----------	------

事務事業名		生活習慣病予防重点プロジェクト事業			
担当部局名		担当室名		室長名	連絡先
健康福祉部		健康支援室		西嶋知子	63-6970
新・継	事業期間			根拠法令等	
新規	平成	24 年度 ~	平成	26 年度	健康増進法

事業区分 (複数選択可)	○ ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
	特別及び企業会計、組合

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	4 健康長寿のまちづくり
	施策	1 健康づくり
	小施策	2 保健予防の充実
	重点施策コード	

2. 予算区分

会計区分	事業コード	254801
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 衛生費	生活習慣病予防重点プロジェクト事業	
項 保健衛生費	(小事業名)	
目 成人保健事業費	生活習慣病予防重点プロジェクト事業	

3. 事務事業の概要

事業内容	効果(事業目的)
・特定健診の受診率向上: 国民健康保険の特定健診自己負担金を1,000円から500円にする他、がん検診と同時受診できる集団健診を実施する。 ・慢性腎臓病・高血圧症の重症化予防: 特定健診により判明した慢性腎臓病・高血圧症のハイリスク者に対して家庭訪問による保健指導を行い、生活習慣の改善や受診勧奨を行なう。また、生活習慣病予防講演会等を行なう。 ・がん検診の受診率向上: 40歳・45歳・50歳・55歳・60歳の節目年齢者の胃がん・大腸がん・肺がん・子宮がん・乳がんの検診自己負担金を無料にする。(40歳の子宮がん検診及び乳がん、大腸がん検診は国県補助事業) 予防啓発講演会や検診体制の強化を図る。	市民の健康の維持・増進を図るとともに将来にわたる国民健康保険の持続可能な運営に資することを目的とする。

4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成23年度 (実績・決算見込)	平成24年度 (計画・作成時予算額)	現在の実施手法(複数選択可)			
	[事業内容(事業量)・事業費]	[事業内容(事業量)・事業費]	市が直接実施 ○ 業務委託(全部・一部)により実施 指定管理 補助金・交付金 その他 ()			
主な事業の実績・計画		共済費432,000 賃金3,168,000 報償費1,150,000 消耗品費250,000 印刷製本費800,000 通信運搬費500,000 委託料25,000,000 備品購入費500,000 負担金補助及び交付金500,000	平成25年度 (計画)	平成26年度 (計画)	平成27年度 (計画)	
			共済費432,000 賃金3,168,000 報償費1,150,000 消耗品費250,000 印刷製本費800,000 通信運搬費500,000 委託料25,000,000 備品購入費500,000 負担金補助及び交付金500,000	共済費432,000 賃金3,168,000 報償費1,150,000 消耗品費250,000 印刷製本費800,000 通信運搬費500,000 委託料25,000,000 備品購入費500,000 負担金補助及び交付金500,000		
直接事業費		32,300千円	32,300千円	32,300千円		
財源内訳(千円)	国庫支出金					
	県支出金	6,300	6,300	6,300		
	地方債					
	その他(繰入金等)	13,500	13,500	13,500		
	一般財源	(0) 0	12,500	12,500	12,500	0
人工数	職員	3.00人	3.00人	3.00人		
	臨時職員等	2.00人	2.00人	2.00人		
概算人件費	(0千円) 0千円	25,300千円	25,300千円	25,300千円	0千円	
+ 総事業費	(0千円) 0千円	57,600千円	57,600千円	57,600千円	0千円	

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。
平成23年度の()内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。
特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。
平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5. 主な事業指標と成果

事業指標名			単位	H.20	H.21	H.22	H.23	H.24
成果指標	目標	特定健診の受診率	%					38.0
	実績			25.4	24.2	26.9		
活動指標	目標	胃がん検診受診率	%					12.0
	実績			6.0	2.6	7.6	8.0	
成果指標	目標	肺がん検診受診率	%					14.0
	実績			8.3	8.9	9.0	8.2	

6. 考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	→	今後の対応方針

7. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見

8. 担当室による点検[事務事業をより良く(最適化)するために]

点検項目	具体的内容(選択肢・の場合)(4)はの場合
(1) 現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(2) 効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(3) 新たな財源確保や受益者負担の見直し等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(4) 事業に係る地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない ない	
(5) 事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない) 反映予定なし(該当しない)	
(6) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	

9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む)

継続(現行)

「継続(現行)」の場合のみ理由を記載

特定健診やがん検診の受診率向上、慢性腎臓病・高血圧症の重症化予防に向けた取組を継続して進めていく必要があるため。

特記事項